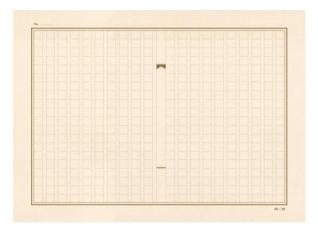
~ 未知を知り、探求し、思いを綴る ~

第5回ニュース作文コンクール







ニュース作文の概要

| <コンクール要項> | | | |
|-----------|--|--|--|
| 進め方 | 1. 新聞を読んで、興味・関心のあるテーマを設定する | | |
| | 2. 設定したテーマについて調べて、作文作成してください | | |
| 文字数 | <小学生の部> 400字 <中学生の部> 600字~800字 | | |
| 対象の新聞 | 朝日小学生新聞朝日中高生新聞 | | |
| 募集期間 | 2017年7月1日~10月31日の記事(11月5日締切) | | |
| 作文用紙 | 原則、貴塾でご用意ください | | |
| | ※必ず「名前」「学年」「塾名」をご明記ください ※弊社制作の作文用紙の使用可 | | |

| <弊社よりお届けするもの> | | | | |
|---------------|---------------------------------------|--|--|--|
| 新聞 | □朝日小学生新聞、朝日中高生新聞を各1部 | | | |
| 塾生への案内 | □コンクールの参加案内状(塾生向け) □塾生への購読案内(塾生向け) | | | |
| 作文 | □作文用紙 □応募票 データでお渡しします | | | |

☆賞☆

<小学生の部>

最優秀賞1名 表彰状 と 図書カード 5,000円 優秀賞5名 表彰状 と 図書カード 3,000円 佳作15~30名 表彰状 と 図書カード 500円

<中学生の部>

最優秀賞1名 表彰状 と 図書カード 5,000円 優秀賞5名 表彰状 と 図書カード 3,000円 佳作15~30名 表彰状 と 図書カード 500円

スケジュール(5月~12月)

| 5月下旬 ൃ 6月上旬 | コンクールの案内状着 |
|--------------------------|--|
| 6月25日 | 第一次コンクール申込み締切 (最終申込み締切:8月20日) |
| 7月上旬 | 塾生向けコンクール要項を塾にお届け ※各塾より塾生へご案内をお願いいたします。 |
| 7月1日 | 新聞活用•作文作成期間 |
| 10月31日 | |
| 11月5日 | 作品締切(厳守) |
| 11月中旬・下旬 | 一次審查•最終審查 |
| 12月 | 表彰式 |

参加費 新聞代+事務手数料2,000円

- ※新聞の購読は、最低2ヶ月より承ります
- ※あさじゅく提携塾は、事務手数料は無料です(提携予定塾も含む)
- ※現在、朝日小学生新聞、もしくは朝日中高生新聞を購読中で、あさじゅく未加盟の塾はお申し出ください

| 料金体系 (あさじゅく未加盟塾) | | | |
|---|---------|--|--|
| 2ヶ月コース | 7,472円 | | |
| 3ヶ月コース | 10,208円 | | |
| 4ヶ月コース | 12,912円 | | |
| ①朝日小学生新聞 月ぎめ1,769円 ②朝日中高生新聞 月ぎめ967円 ③コンクール事務手数料 2,000円 上記は(①+②)×購読月+③の合計 | | | |

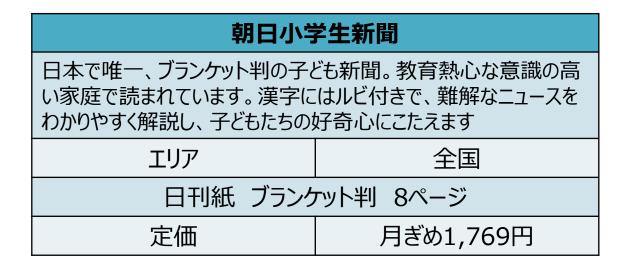
弊社よりコンクール終了後、請求書を送付させていただきます)

あさじゅく とは・・・ 提携塾は事務手数料無料

朝日小学生新聞、朝日中高生新聞を購読し、提携する塾です。

提携塾は、「塾内での新聞記事の使用(著作権フリー)」「天声こども語の要約・タイトル配信」「入試に的中する時事問題の配信」「弊社ロゴの使用」などの特典を使用することができます。 購読料以外の費用は発生しません。詳細は、朝日学生新聞社(03-3545-5223)まで。







朝日中高生新聞

ニュースに強く、定期テスト、小論文や面接の受験対策やキャリア 教育などの未来へ視野を広げる記事も充実。

「今がわかる、未来が開ける」紙面です

エリア全国毎週日曜発行 タブロイド判 20ページ定価月ぎめ967円

そのほかの入賞者 田そらね 緑希望、竹田大翼、杉野正朗、宮本奈歩、霜村京子、小野虹希、鈴木結、塩入秒希、緑木等望、小川愛与、井上響、増子果歩、近藤杜字子、野寺舞、渋谷茉由、山田琴 奈川県)鈴木らん(中3・東京都) [佳作] 《小学生》旭杏梨(小6・東京都)片桐杏奈(小6・東京都)倉本彩鶴(小5・香川【優秀賞】 【最優秀賞】足立遥奈(中2・埼玉県) 、佐藤アーシャマリア、森合大翔、新井沙也香、栃原志新=敬称略(小学生)久住祐輝、笹島憲太、水谷公栄、鈴木黎、塚田朝陽、若槻帆乃美、 〈中学生〉金岡彩花(中2・香川県)藤田叶子(中1・東京都)神部花月(中3・神)相原弥千代(小4・東京都)三宅春雄(小6・埼玉県) i田琴音、 金岡勇

【私塾協同組合連合会】

きたい。

を学び、知識を深めていもいろいろな文化のこと ていくべきである。ぼく て、同じ人間として接しな民族や文化も理解し

いけないと強く感じた。 とは二度と繰り返してはを読んで、このようなこ られないと思う。この本 分だったら、とても耐え に少し悲しくなった。 てよく分かったが、 アイヌ民族の歴史につい

これからは、どのよう

東京、神奈川、埼玉など の首都圏を中心にした各都 県の認可団体の組合員で組 織し、1987年に発足。経済 産業省の認可団体として事 業展開。子どもたちの健全 育成と学力向上のために活 動している。



同時

新聞記事 第4回ニュース 作文コンクール

1

浅海藏皓くん 最優秀賞に輝いた作文を読み上げる

マに構成しっ 「民族をこえて」「民族をこえて」 アイヌ民族は、 浅海藏皓くん(6年) か 0

ばくは、民族特有の文化され、差別に苦しんだ。 をないがしろにしたり差 やアイヌ語の使用を禁止 代に政府から民族の風習 明治時

と同じ髪形にされたりし 又民族は、今までの名前 変えさせられたり、和人 さらに、和人の服そうに たことが書いてあった。 を和人の名前に変えられ くれた。その本には、アイ を図書館から借りてきて のことが書かれている本 ところ、母はアイヌ民族

たことも書いてあった。 この考えを母に伝えた

えた。 に伝えていくべきだと考 イヌ民族の伝統を、後世

ーヌ民族テ かりという が取り組みました。 ヌ民族の歴史を調べまし 日付の朝小1面「アイヌ「民族をこえて」。7月4 み、差別に苦しんだアイ 民族のこと知って」を読 るねらいで、

第4回 ニュース作文コンクール表彰式

を

入賞者全員で= どちらも東京・ 築地の朝日新聞 東京本社

表

た小中学生に表彰状が手渡されました。

(森島龍)

入賞38点、東京で表彰式

ルは朝日小学生新聞などニュース作文コンクー

作文にするもの。思考力を選び、400字程度の や表現力などを身につけ から気になったニュース 私塾協同組

浅海蔵暗くん(6年)の ルモ目黒本部教室に通うのは、東京都目黒区のセ から最優秀賞に選ばれた 合に加盟する塾の生徒ら 94作品

要約、意見

とを作文にして」とアド ひ、ニュースや身近なこ れから最も必要な力。 「テーマを見つけ意見を ぜ

バイスしました。

一の一色清さんは、ニュ間・教育コーディネータ 述べるということは、 事長の坂田義勝さんは た私塾協同組合連合会理 と指摘しました。主催し なものがあってもいい」 てていたが、もっと奇抜 る③表現する る②調べたり聞いたりす トは①ニュースを理解す -スを作文にするポイン 「全体に上手に仕立 ーととと

審査委員長で朝日新

個されました。 りしていたことが高く評 がされました。 伝えていくべきだとつづた。伝統を正しく理解し

タ

朝日小学生新聞2016年12月21日付で朝日新聞社東京本社で行った表彰式の模様を掲載

【ニュース作文コンクール事務局】

朝日学生新聞社内

担当:市野修平(教育チーム)

受付時間:平日10時~17時

TEL: 03-3545-5227

※不在の場合は、こちらより折り返します

朝日小学生新聞朝日中高生新聞

教育チーム市野修平

株式会社朝日学生新聞社

〒104-8433 東京都中央区築地5-3-2

朝日新聞社新館9F

Tel 03-3545-5227 Fax 03-3545-0978

Mobile 080-8855-5333

E-mail: shuhei ichino@asagaku.co.jp

http://www.asagaku.com/







東京 2020 オフィシャル新聞パートナー

朝日学生新聞社は朝日新聞社のグループ会社です 朝日小学生新聞、朝日中高生新聞も東京2020大会を応援していま